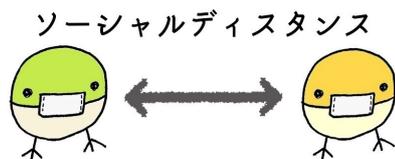


新年好! 새해 복 많이 받으세요!!



とよなか国際交流協会 おしらせ 新年特別号



สวัสดีปีใหม่ ครับ/ค่ะ!

Selamat Tahun Baru!

Chúc mừng năm mới

発行：2021年1月吉日

公益財団法人とよなか国際交流協会

2021年 新春のごあいさつ

旧年中はみなさまに大変お世話になりました。新型コロナはいまだに衰えを見せず、未曾有の災禍が収まりません。そんなこんなでおろおろしている私が申し上げるのも何ですが、みなさまに心よしてお見舞い申し上げます。

1年前、まだ新型コロナがどういったものかも分からず、通常どおりの活動を行っていました。しかし、徐々に感染が広がり、不安も広がる中、2月には豊中市の要請により、災害時外国人多言語情報支援センターを立ち上げました。市内在住の外国人、6,000人に何を伝えるかということもさることながら、どうすれば情報が伝わり、安心や希望を届けられるか、試行錯誤を重ねてきました。

また、緊急事態宣言時には国際交流センターを1か月に渡って閉じるということを経験しました。これまで豊中駅前的好立地であることを活かし、様々な人が集い、出会う場を作ることで、学びと交流を深めてきました。しかし、人が集まり、感染リスクが高まることを避けるため、これまでとは事業運営のやり方も考え方も変える必要があり、多いに悩み、考えた一年でした。

「言葉が分からないので何が起きているか分からない」「子どもの学校があるのかどうか分からない」「仕事が無くなった」「家賃が払えなくなった」など、仕事や生活が極めて不安定な状況に置

かれる人も少なくないのですが、どうやって支えるか。日本語の学習や居場所づくりはどうやって運営していくか。人によって置かれている状況も例えば、現状の受け止め方も考え方も異なるため、外国人を始め、いろいろな人の声に耳を傾け、職員だけでなく、ボランティアや市役所とも話し合いを重ねてきました。決して十分ではなかったかもしれませんが、その時その時で考えられる最善のことを積み重ねてくることができたのではないかと思います。

一方、活動を通して自分が感染する不安があるにも関わらず、市民ボランティアからは「活動を何とか再開したいべきではないか」とか「活動がないと生活のリズムがくるってしまう…」といった声をしばしばいただきました。当協会の活動が市民によって支えられていると心強く感じると同時に、活動は日常生活の一部であり、生涯学習の場である、人によっては生きがいになっているということを強く感じた一年でした。

この1年間に新たに始まったこともあります。オンラインでの取組は相談事業だけでなく、にほんご交流活動や若者のたまり場など市民の活動の中でも少しずつ広がってきています。さらに外国にルーツをもつ子どもたちが集うイベント「多文化フェスティバル」では動画の作成を通じてつながることに、まさに今、挑

戦しています。また、2021年1～2月には、市民が公共施設に足を運び、学びを深められるように市内の公共施設(とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ、eMIRAIE環境交流センター、市民活動情報サロン、中央公民館、庄内公民館)と連携、さらに地域の飲食店の協力を得て、とよなかシネコンを実施します。

これまでと全く同じことができるわけではないのですが、ちょっとした工夫、切り口の変化で、つながり直しはできる、交流活動や外国人の支援の活動は途絶えることなく、続けられると強く信じています。2021年もいつも以上に(…いつもどおり?)、戸惑ったり、もたついたり、時には間違ったりすることもあるかもしれませんが、多文化共生のまちづくりを根づかせ、広げていく歩みを一步一步進めていきたいと思えます(賛助会員絶賛募集中です!)

最後に、新型コロナのいち早い終息を願い、新年のあいさつとさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 松本康之

事務局長 山野上隆史



指定管理受託のご報告 &

新たなネットワーク構築を始めました

今年とはよなか国際交流センターの指定管理第3期(2016~2020年)の最終年にあたります。第4期の指定管理者の募集は2020年4月に始まり、7月の選考会で選考され、9月には市議会で承認されました。これまでにみなさんと積み上げてきた取組が今後の期待として評価されたと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

また、第3期には新型コロナだけでなく、大阪府北部地震、2018年の台風21号などの災害が頻発しました。災害時に豊中市が甚大な被害を受けた際も外国

人支援の取組が止まることのないよう、大阪府内の機関・団体を中心

とした国際交流協会ネットワークおおさか、子どもの夢応援ネットワークに加え、近隣中核市との連携(西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市)と遠方との連携(仙台市観光国際協会、武蔵野市国際交流協会、北九州市国際交流協会 ※いずれも公益財団法人)の両方を進めています。豊中市内、大阪府内に限らず、近くとも遠くともネットワークを構築しながら、多文化共生のまちづくりを重層的に進めていきたいと思えます。

多言語支援センターを開設中

多言語情報提供と相談を実施しています

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、豊中市との協定に則って2020年2月3日に多言語支援センターを設置しました。以降、当協会は在住外国人向けの情報発信、相談対応を行っています。英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、ベトナム語、ネパール語、タイ語、インドネシア語、スペイン語それぞれの言語別Facebookページを開設して多言語の情報を随時アップするとともに、多言語スタッフが常駐する相談日を臨時で開設したり、ウェブ会議システム(ZOOM)での相談対応を開始するなど、窓口を拡充して相談しやすい

体制を整えてきました。仕事が減って/失って生活困窮に陥った、仕事を探している、給付金等の手続きを手伝ってほしい、といった生活や仕事に関する相談、市内でのコロナの拡大状況を知りたい、PCR検査を受けられる病院を知りたい、出入国の制限や在留資格に関する情報を求める相談など、様々な相談が寄せられています。

今後も引き続き、必要な情報の発信、ニーズの把握に努め、関係機関とも協働して対応していきたいと思えます。



11月26日に豊中市包括支援プロジェクトチーム、豊中市社会福祉協議会と協働で相談会を開催。写真は食糧支援の様子。

オンラインと庄内地域での

日本語教室が始まりました

とよなか国際交流協会では豊中市からの委託を受け、オンラインと庄内公民館での対面の日本語教室が始まりました。期間は2020年10月から2021年1月まで、オンライン、対面とも14回ずつ行う予定です。

庄内地域で国流の事業として日本語教室を開催するのは初めての試みです。これまで市北部にあるセン

ターに来ることが難しかった豊中市南部在住の外国人へのアプローチとなります。また、オンラインでの日本語教室も初の試みです。これまでに、対面では21人、オンラインでは30人の登録がありました。

今回の教室ではともに大阪府が作成した日本語のテキスト「きいて まねして はなして」を使って学習をしています。

今後も試行錯誤しながら南部地域、オンラインでの取り組みを進めていきたいと思えます。



1/10(日)～2/22(月)

とよなかシネコン

当協会では2016年度より『国流シネマカフェ』を開催していますが、今年度は豊中市内の公共施設(5施設)とのコラボ企画『とよなかシネコン』を初開催します。

それぞれの施設が選ぶイチオシ映画から社会課題について知っていただいたり、映画鑑賞をきっかけに、より多くの方に豊中市内の公共施設の存在・取り組みを知っていただければと思います。また、期間中に映画鑑賞後にスタンプをもらおうと、近隣店舗で割引などのサービスが受けられます。

当協会の上映スケジュールは下記に記載の通りです。新型コロナウイルスの感染防止対策も行き、安全に鑑賞できる環境を整えてお待ちしております。ぜひご参加ください。

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
上映スケジュール(当協会開催分のみ)

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

- 1月10日(日)14:00～『ブラッククランズマン』
会場:すてっぴホール(受付はとよなか国際交流センター)
- 2月7日(日)14:00～『ゲットアウト』
会場:すてっぴホール

「世界を食べよう」レシピ本を発行します！

当協会では2014年度より多文化共生推進事業の一環として、料理を通じた国際理解プログラム「世界を食べよう」を開催してきました。この6年の間に韓国、ペルー、スリランカやルーミアなど地域在住の外国人の方々に各国の家庭料理を紹介していただきましたが、この度、そのレシピを一冊にまとめたレシピ本を発行することになりました！発行の際にはぜひお買い求めいただき、ご家庭で各国料理作りにチャレンジしてみてください！

2021年3月末に発行予定。

販売価格:500円(予定)※写真はイメージです



2/13(土)10:30～16:30

外国人のための1日離婚電話相談ホットライン

離婚や配偶者との不和に関する相談に弁護士、支援者が電話で対応します。秘密は厳守します。お気軽にお電話下さい。

※相談電話番号: **1月中旬公開予定**

対応言語:英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、スペイン語、ポルトガル語、ロシア語。
 対象:外国人(予約不要)
 主催:リコン・アラート(協議離婚問題研究会)／大阪弁護士会

2/20(土)14:00～15:45

「パンソリを楽しもう ～安聖民パンソリライブ～」



パンソリは、唱者が鼓手の拍子に合わせて、節や身振りを織り交ぜながら物語を演じる口承伝統芸能です。人生の喜怒哀楽をユーモアを交えつつ表現し、その場にいる聴衆も積極的に参加することで生まれる一体感も魅力の一つです。

今回のライブでは、伝統的な演目だけでなく、パンソリに親しむプログラムもあります。子どもから大人まで世代を問わずパンソリの魅力を感じ、楽しんでいただける内容になっています。是非ご家族連れでお越しください。

日時:2月20日(土)14時～15時45分

場所:すてっぴホール(エトレ豊中5階)

出演者:安聖民さん(パンソリ唱者)、趙倫子さん(鼓手)

定員:要申込 60人(先着順)

2/13(土)10:30～12:15

哲学カフェ～オンライン編～

「会ってどんなこと？」をテーマに話し合います。

定員:10名(申込先着順) ※オンライン(ZOOM)で開催。

対象:ウェブ会議システムでのやり取りが可能な人

申込:2/9(火)までに電話・来館・メール申込受付。

会場は、記載されていないものはすべてとよなか国際交流センターです



2020年度 ATOMSふりかえり会(事業評価会)のご案内



年に一度、約30の協会事業にかかわるボランティア有志、スタッフが
会して、市民参加型の事業評価会(ATOMSふりかえり会)を毎年開催し
ています。これまでは対面で交流会もかねて実施しておりましたが、今
年度は新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、**3月6日(土)10時~
12時**にZOOMで開催します。

それぞれの事業の1年間の活動を振り返り、当協会の現状や次年度の
方向性を確認し、協会事業を全体共有する貴重な場です。

★関心がある方はどなたでもご参加いただけます(要事前申込)

お申込みはこちらから → Eメール: atoms@a.zaq.jp

(申込締切:3月5日(金)14:00)



過去の事業評価会のように
今年度は初のZOOM開催です！



本年もどうぞよろしくお願いいたします



公益財団法人とよなか国際交流協会 役員・職員一同(2021年1月現在)

【理事】

理事長:松本 康之(弁護士:長野総合法律事務所)
常務理事:山野上 隆史(とよなか国際交流協会事務局長)
金 相 文(前とよなか国際交流協会事務局長)
榎井 縁 (大阪大学人間科学研究科付属未来共創センター
特任教授)

大島 昭子(ボランティアグループ音・音オカリーナ代表)
浦 耕太郎(豊中市立小学校教諭)
服部 圭子(近畿大学生物理工学部教授)
徳弘 博子(元学校法人大阪音楽大学研究事務部部門長)
栗高 喜秋(元豊中市職員)

【評議員】

井関 雅子(豊中女性防火クラブ連絡協議会会長
/大阪国際文化協会会員)
野崎 志帆(甲南女子大学国際学部
多文化コミュニケーション学科教授)
窪 誠(大阪産業大学経済学部教授)
園崎 寿子(エクパット・ジャパン関西共同代表)
宋 悟(特定非営利活動法人クロスベイス代表理事)
大家 幸子(豊中市立中学校教諭)
村上 深雪(豊中市民)

【監事】

種田 ゆみこ(種田ゆみこ公認会計士税理士事務所)
栗原 貴子(栗原貴子公認会計士税理士事務所)
呉 幸 哲 (呉税理士事務所)

(順不同、敬称略)

【職員】

山野上 隆史(事務局長・常務理事)
山本 愛(事務局次長)
山根 絵美(事業主任)
山本 房代(事業主任) ※育児休暇中
安藤 綾子(総務主任)
黒島トーマス 友基(事業担当)
大庭 みゆき(事業担当)
ホアン グエン バオ チョウ(事業担当)※育児休暇中
ジャ チン(事業担当)
三谷 あゆ子(総務担当)
三木 幸美(総務担当)
御園 美由紀(総務担当)
中谷 洋子(夜間受付担当)
池田 かよ子(夜間受付担当)

